

加須市地域医療ビジョン 令和7年度取組結果表

1 評価対象について

加須市地域医療ビジョンの成果指標全21項目中、令和7年度実績値が算出できない項目を除き、14項目を評価した。

2 評価の区分

令和7年度の実績値について、総合振興計画の評価の考え方に基づき、次の4つの区分で評価した。

＜評価の区分＞

区 分	評 価 の 説 明
1 目 標 を 達 成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた
2 概 ね 達 成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた
3 やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった
4 大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった

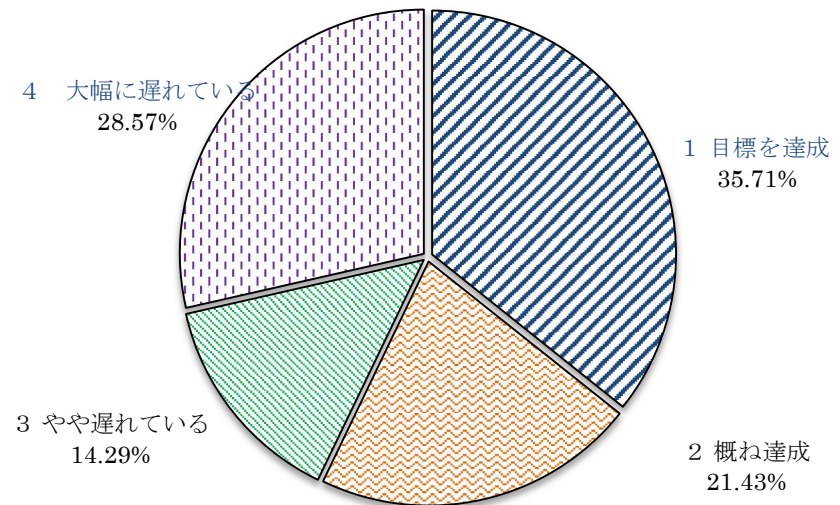
3 評価結果の概要

上記評価の区分ごとの項目数、割合は次のとおり

＜評価の区分ごとの項目数＞

区 分	該当項目数	割 合
1 目 標 を 達 成	5項目	35.71%
2 概 ね 達 成	3項目	21.43%
3 やや遅れている	2項目	14.29%
4 大幅に遅れている	4項目	28.57%
合 計	14項目	100%

評価の区分ごとの項目数等の割合



4 各取組項目の取組結果等

取組項目ごとの取組内容等については、別紙のとおり。

《評価基準》

◎事業（取組）の実施状況及び事業実施による効果として、成果指標の達成状況により評価を行う。

評価		達成度評価基準
1	目標を達成	当該年度に実施すべき取組みを予定通り、計画的に行い、事業実施による効果が表れた。 「効果が表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の 100%以上に達し、当該年度の目標を達成した。
2	概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行い、事業実施による効果が概ね表れた。 「効果が概ね表れた」とは、成果指標の実績値が目標値の 80%以上に達したものをいう。
3	やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みを行ったものの、事業実施による効果が小さかった。 「効果が小さかった」とは、成果指標の実績値が目標値の 80%未満となったものをいう。
4	大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっており、事業実施による効果が表れなかった。 「効果が表れなかった」とは、成果指標の実績値が目標値の 50%未満となったものをいう。

※ 指標の設定がない場合の評価基準》

事業（取組）の実施状況を判断基準として評価する。

評価		達成度評価基準
2	概ね達成	当該年度に実施すべき取組みを円滑に行えた。
3	やや遅れている	当該年度に実施すべき取組みのうち、いくつか遅れが生じている。
4	大幅に遅れている	何らかの課題があり、事務事業が滞ってしまっている。

◎基本目標レベル（大分類）での評価においては、大分類ごとに位置付けられている事業（取組）の達成度評価の結果を基に、次の評価基準で判定し、計画全体の達成状況を把握する。

評価		達成度評価基準
①	計画どおり達成できた	大分類を構成する全ての事業（取組）において達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」であった。
②	概ね達成できた	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が 80%以上であった。
③	やや達成できなかった	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が 80%未満であった。
④	達成できなかった	事業の達成度評価が「目標を達成」又は「概ね達成」となった事業数の割合が 50%未満であった。

◎計画全体として、次の成果判断基準に基づき、目標値に対する実績値で成果の状況を把握する。

成果		成果判断基準
A	非常に成果があった	全ての数値目標が目標値を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合。「大いに成果が得られたとみなせる」とは、設定した全ての数値目標の実績値が目標値を 100%以上達したものをいう。

B	相当程度成果があった	一部の数値目標が目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合。「概ね成果が得られたとみなせる」とは、数値目標の実績値がいずれも目標値の80%以上達したものをいう。
C	成果があった	数値目標の達成状況は芳しくなかったものの、取組として前進したとみなせる場合。「数値目標の達成状況は芳しくなかった」とは、数値目標の実績値が目標値の80%未満となったものをいう。
D	成果がなかった	数値目標と実績値に大幅な乖離があり、取組として前進したとは言い難い場合。「数値目標と実績値に大幅な乖離がある」とは、数値目標の実績値がいずれも目標値の50%未満となったものをいう。

■令和7年度 加須市地域医療ビジョンの進行管理調書のまとめ

基本方針		① 地域医療体制の充実を図るため、埼玉県済生会加須病院と市内医療機関との役割分担を図るとともに、地域医療ネットワークシステム（とねっと）の利活用を進め、地域全体で市民に対し質の高い医療を提供する地域完結型医療を目指します。									
		② 医師をはじめとする医療従事者の確保や新たな医療機関の開設を促進します。									
		③ 初期・二次・三次救急医療体制の確保・充実に向けた支援を進めます。									
目標	施策	具体的な施策	事務事業	No.	成果指標（達成目標）	R7目標	R7実績	指標の評価	施策（大分類）ごとの評価及び成果		全体評価
安心安全な地域医療体制の確保	1 地域医療連携の推進	① 中核病院と市内医療機関の連携・役割分担の推進	・初期・2次・3次救急医療支援事業	1	－（数値による指標なし）	－	－	－	④ 達成できなかった	①令和4年6月に開院した埼玉県済生会加須病院が、救急告示病院として加須市救急医療体制推進協議会に参加し、及び医療機器の共同利用をするなど、様々な面で市内医療機関との連携が図られた。 ②7市2町の枠組みによる「とねっと」システムは、財政難をはじめ、参加医療機関や住民の患者数の伸び悩みなどの事情により、令和6年3月31日で事業を終了した。 ③がんの早期発見を周知することによる意識の啓発及びがん検診の受診率向上など、円滑な検診の実施や各種がんの普及啓発として「けんしんパスポート」を活用した。	C 成果があった
		② 地域医療ネットワークシステム（とねっと）の活用促進	・地域医療ネットワーク（とねっと）事業 ・在宅医療・介護連携推進事業	2	・地域医療ネットワークシステム（とねっと）に参加する市民の数【人】	－	－	－			
				3	・北彩あんしんリングで情報共有されている患者数【人】	40	47	1 目標を達成			
		③ 予防医療の充実	・生活習慣病予防事業 ・糖尿病性腎症重症化予防事業 ・がん検診事業 ・特定健康診査等事業 ・後期高齢者健康診査事業	4	・生活習慣病予防講座の出席者数【人】	11,000	8,674	3 やや遅れている			
				5	・人工透析新規導入者数【人】	8	集計中	－			
				6	・肺がん検診の受診率【％】	50	11	4 大幅に遅れている			
				7	・大腸がん検診の受診率【％】	50	13.4	4 大幅に遅れている			
				8	・がん検診要精密検査年間受診率【％】	90	88	2 概ね達成			
				9	・国保健診の受診率【％】	60	40.9	3 やや遅れている			
				10	・後期高齢者健診の受診率【％】	36	31.6	2 概ね達成			
	2 地域医療資源の確保	① 人材確保の支援	・看護師等育成確保支援事業 ・国民健康保険直営診療所管理運営事業	11	・市内の医療機関に勤務する看護師及び准看護師数【人】	810	集計中	－	② 概ね達成できた	①加須市看護師等育成確保支援事業補助金交付要綱に基づき、本事業の周知、活用に向け、市ホームページに掲載するとともに、県内の看護師養成施設等に周知したが、支援制度利用者の増に至らなかった。 ②災害拠点病院に指定されている済生会加須病院と連携し、災害時の市内医療機関との連携が図られた。 ③医療機関の適正受診を啓発するため、毎月の広報かぞに救急車の適正利用について周知する記事を掲載した。	8/14
				12	・市の支援制度を利用した看護師及び准看護師延べ人数推計【人】	5	4	2 概ね達成			
				13	・北川辺診療所受診患者数【人】	12,590	－	－			
		② 新たな医療機関の開設促進	・産婦人科開設支援事業 ・初期・2次・3次救急医療支援事業	14	・新たに開設した市内の産婦人科医療機関数【施設】	1	0	4 大幅に遅れている			
				15	・市内の災害拠点病院数【施設】	1	1	1 目標を達成			
		③ 適正受診の促進	・初期・2次・3次救急医療支援事業	16	－（数値による指標なし）	－	－	－			
	3 救急医療体制の充実	① 初期・2次・3次救急医療の強化	・初期・2次・3次救急医療支援事業	17	・市内医療機関への救急搬送者数の割合【％】	58	61	1 目標を達成	② 概ね達成できた	①休日当番医、休日・夜間診療及び休日小児科診療による初期救急医療、病院群輪番制病院による二次救急医療を継続して実施することができた。 ②小児科医による救急講座・子育て相談については、令和6年度より会場での講演のみの実施となった。 ③済生会加須病院に併設されている救急ワークステーションの救急車に、医師・看護師が乗車して救急現場へ出動するドクターカーについて、令和7年度は25件の事案に出動した。	
				18	・休日在宅当番医制の実施率【％】	100	100	1 目標を達成			
				19	・休日・夜間における二次救急医療体制の整備率【％】	100	100	1 目標を達成			
		② 小児救急医療の充実	・小児救急医療事業	20	・小児科医による救急講座参加者数【人】	800	45	4 大幅に遅れている			
		③ 救急ワークステーションの整備による救急体制の強化	・埼玉東部消防組合運営事業	21	－（数値による指標なし）	－	－	－			

加須市地域医療ビジョン進行管理調書（実施状況報告書）

施策 1 地域医療連携の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
1	中核病院と市内医療機関の連携・役割分担の推進 【初期・2次・3次救急医療支援事業】	-	指標(単位)	— ()						引き続き、医療機関の役割分担を進め、質の高い医療提供体制を確保していく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)		
			目標	—	—	—	—	—		
			実績	—	—	—	—	—		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須市救急医療体制推進協議会に埼玉県済生会加須病院が参加するなど、埼玉県済生会加須病院と地域の医療機関との連携を深め、役割分担を進めている。 また、医療機器の共同利用など様々な面で市内医療機関との連携が図られた。							
2	地域医療ネットワークシステム（とねっと）の活用促進 【地域医療ネットワークシステム（とねっと）事業】	-	指標(単位)	地域医療ネットワークシステム（とねっと）に参加する市民の数 (人)						
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)		
			目標	25,000	15,400	16,000				
			実績	14,824	15,071	15,258				
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和5年度末を以て事業廃止							
3	地域医療ネットワークシステム（とねっと）の活用促進 【在宅医療・介護連携推進事業】	1 目標を達成	指標(単位)	北彩あんしんリングで情報共有されている患者数 (人)						多職種を対象とした研修会等の様々な機会を通じて、北彩あんしんリングの一層の普及を図る。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)		
			目標	30	35	40	40	40		
			実績	20	23	23	33	47		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 医療・介護の多職種が集う会議等において、北彩あんしんリングの活用方法等を北埼玉医師会が中心となり普及啓発に努め、目標値に達成した。							
4	予防医療の充実 【生活習慣病予防事業】	3 やや遅れている	指標(単位)	生活習慣病予防講座の出席者数 (人)						今後も引き続き健診等の保健事業の機会を積極的に活用し、講座等を開催することで、健康に関する正しい知識の普及啓発や生活習慣を見直すきっかけづくりを行っていく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)		
			目標	11,000	11,000	11,000	11,000	11,000		
			実績	7,122	7,634	8,818	8,978	8,674		
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・介護予防事業の教室と一体化した生活習慣病予防講座を各地域にて開催（医師出前講座、運動、栄養、歯の講座、病態別出前講座等） ・eスポーツ教室の開催、コパトンALKOOマイレージの実施、健康手帳の交付（新40歳への郵送等）、各地域の健康まつりの開催 ・公共施設の敷地内禁煙継続、飲酒・喫煙の害の啓発 以上の取組みを実施したが、実績値には及ばなかった。							

施策 1 地域医療連携の推進

【評価】は4段階評価（1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている）

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
5	予防医療の充実 【糖尿病性腎症重症化予防事業】	-	指標(単位)	人工透析新規導入者数 (人)					人工透析患者の増加を防ぐことにより、医療費の抑制を図る。今後も、糖尿病で治療している者に対して保健指導を実施し、未受診者等には受診勧奨を行っていく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	16	13	10	8	8	
			実績	19	21	24	18	集計中	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和6年度は保健指導修了者が16人であった。また、糖尿病のリスクが高い未受診者の者、糖尿病治療を中断している物へ通知及び電話による受診勧奨を行った。						

6	予防医療の充実 【がん検診事業】	4 大幅に遅れている	指標(単位)	肺がん検診の受診率 (%)					・現在の取組内容の継続
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	50	50	50	50	50	
			実績	8.5	9.7	9.9	10.7	11	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・がん検診受診券(けんしんパスポート)をわかりやすい内容に変更 ・検診申込時、対象の検診全てを勤める対応で統一 ・集団検診のWEB予約を実施 ・SNS等での受診勧奨の実施 ・未受診者への再勧奨通知の発送						
7	予防医療の充実 【がん検診事業】	4 大幅に遅れている	指標(単位)	大腸がん検診の受診率 (%)					・現在の取組内容の継続。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	50	50	50	50	50	
			実績	11.6	12.3	12.5	13.1	13.4	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・がん検診受診券(けんしんパスポート)をわかりやすい内容に変更 ・検診申込時、対象の検診全てを勤める対応で統一 ・集団検診のWEB予約を実施 ・SNS等での受診勧奨の実施 ・未受診者への再勧奨通知の発送						
8	予防医療の充実 【がん検診事業】	2 概ね達成	指標(単位)	がん検診要精密検査年間受診率 (%)					・現在の取組内容の継続。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	82	84	86	88	90	
			実績	85	87.2	83.2	86.2	88	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・精検未受診者への再勧奨通知の発送 ・加須市ピンクリボン運動の実施						

施策1 地域医療連携の推進

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
9	予防医療の充 実 【特定健康診 査等事業】	3 やや遅 れている	指標(単位)	国保健診の受診率 (%)					・受診券のパンフレット を見やすく変更 ・引き続き、A1による 対象者選出、対象者に合 わせた個別の受診勧奨や 電話による受診勧奨を実 施 ・広報やホームページを 利用した勧奨や、医療機 関と連携した受診勧奨を 継続して実施 ・特定健康診査の受診率 向上のため、全庁的な取 組を実施
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	50	55	60	60	60	
			実績	34.8	41.4	39.4	40.3	40.9(暫 定値)	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・4月下旬に受診券を個別送付 ・図書館の貸し出しレシートへの掲載や関連図書の展示、モニ ター掲示 ・医療機関へのポスター掲示やチラシ配布 ・A1による対象者選出、対象者に合わせた個別の受診勧奨、電 話による受診勧奨 ・上記取組を実施したが、実績値が未確定の状態であるため、目 標値に対し、やや遅れている状況であると考えられる。						
10	予防医療の充 実 【後期高齢者 健康診査事 業】	2 概ね達 成	指標(単位)	後期高齢者健診の受診率 (%)					・広報やホームページを 利用した受診勧奨を実施 する。 ・未受診者への再勧奨通 知を実施する。 ・集団検診申込の際に、 がん検診と合わせて受診 を勧める。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	36	37	38	33	36	
			実績	26	28.5	28.7	31	31.6	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・後期高齢者を対象に、無料で健康診査を実施 ・健康診査受診券の送付 ・集団検診Web予約、休日コールセンター実施 ・健康診査の実施：質問票、身体計測、血圧測定、診察、尿検 査、血液検査、心電図・眼底検査（医師が必要と認めた者） 〈評価に関する分析〉 ・受診率はR6年度より伸びたが、目標には及ばなかった。						

施策2 地域医療資源の確保

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析						分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等
11	人材確保の支援 【看護師等育成確保支援事業】	-	指標(単位)	市内の医療機関に勤務する 看護師及び准看護師数 (人)					・市の支援制度の周知、 活用に向け、市ホーム ページに掲載する。 ・県内の看護師養成施設 等に本制度の普及・啓発 を図るとともに、市内医 療機関へ対象者の照会を 行う。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	—	790	800	810	810	
			実績	373	—	733	—	集計中	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 ・令和元年度実績：402人（平成30年12月31日現在） ・令和3年度実績：373人（令和2年12月31日現在） ・令和5年度実績：733人（令和4年12月31日現在） ※2年毎に更新されるため、令和6年度の実績なし。 （埼玉県保健統計年報より）						
12	人材確保の支援 【看護師等育成確保支援事業】	2 概ね 達成	指標(単位)	市の支援制度を利用した 看護師及び准看護師延べ人数推計 (人)					本事業の周知、活用に向 け、市ホームページに引 き続き掲載するととも に、県内の看護師養成施 設等に依頼し、本制度の 普及・啓発を図る。市内 医療機関へ対象者の照会 を行い、交付申請の対応 に備える。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	1	2	3	4	5	
			実績	1	0	2	3	4	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 加須市看護師等育成確保支援事業補助金交付要綱に基づき、市 ホームページ等で周知したが、計画値に達しなかった。						
13	人材確保の支援 【国民健康保 険直営診療所 管理運営事 業】	-	指標(単位)	北川辺診療所受診患者数 (人)					令和8年7月1日閉院。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	12,000	12,000	12,000	12,000	12,590	
			実績	11,656	10,644	10,748	9,850	—	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 医師不在のために令和7年度は休診とし、医師の確保に努めた が任用に至らなかった。						
14	新たな医療機 関の開設促進 【産婦人科開 設支援事業】	4 大幅 に遅 れて いる	指標(単位)	新たに開設した市内の産婦人科医療機関数 (施設)					引き続き、産婦人科の開 設に必要な取組を進め る。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	1	1	1	1	1	
			実績	0	0	0	0	0	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 埼玉県済生会加須病院の開院に伴う埼玉県済生会との包括的連 携に関する協定において、「済生会加須病院は、市民ニーズに対 応した診療科目の確保に努める」としていることから、同病院に 対し周産期医療の必要性について説明し、産婦人科の開設を要望 したが、産婦人科の開設に至らなかったため。						

施策2 地域医療資源の確保

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
15	新たな医療機 関の開設促進 【初期・2 次・3次救急 医療支援事 業】	1 目 標 を 達 成	指標(単位)	市内の災害拠点病院数 (施設)					災害時の医療機関との連 携や地域防災計画に掲げ る各種取組の実施に向け て、引き続き市内医療機 関等と連携して取り組 む。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	0	1	1	1	1	
			実績	0	1	1	1	1	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和4年6月に開設した埼玉県済生会加須病院が災害拠点病院 に指定されたため。						

16	適正受診の促進 【初期・2次・3次救急医療支援事業】	-	指標(単位)	— ()					病診連携の重要性について市民に周知し、積極的な普及啓発を行い、適正受診を促進する。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	—	—	—	—	—	
			実績	—	—	—	—	—	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 広報かその「休日・夜間の救急診療」ページに、救急車の適正利用に関する記事を毎月掲載し、救急医療機関の適正受診を啓発した。						

施策3 救急医療体制の充実

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
17	初期、二次、 三次救急医療 の強化 【初期・2 次・3次救急 医療支援事 業】	1 目 標 を 達 成	指標(単位)	市内医療機関への救急搬送者数の割合 (%)					引き続き、市内の救急医 療体制を強化するため、 当直医の確保の支援など を行っていく。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	32	52	54	56	58	
			実績	19	40	57	56	61	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 救急告示病院である埼玉県済生会加須病院が令和4年6月に開 院したことにより、市内医療機関への救急搬送割合が増え、地域 の救急医療体制を確保することができた。						
18	初期、二次、 三次救急医療 の強化 【初期・2 次・3次救急 医療支援事 業】	1 目 標 を 達 成	指標(単位)	休日在宅当番医制の実施率 (%)					引き続き全ての実施予定 日での在宅当番医制実施 に努める。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100	100	100	100	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 在宅当番医制について、全ての実施予定日で診療を実施するこ とができた。						
19	初期、二次、 三次救急医療 の強化 【初期・2 次・3次救急 医療支援事 業】	1 目 標 を 達 成	指標(単位)	休日・夜間における二次救急医療体制の整 備率 (%)					引き続き全ての実施予定 日での救急搬送受入体制 の整備に努める。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	100	100	100	100	100	
			実績	100	100	100	100	100	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 東部北地区病院群輪番制において、全ての実施予定日で救急搬 送受入体制を整備することができた。						
20	小児救急医療 の充実 【小児救急医 療事業】	4 大 幅 に 遅 れ て い る	指標(単位)	小児科医による救急講座参加者数 (人)					関係課との連携強化を図 り、参加者の増加に努め る。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	380	400	700	750	800	
			実績	650	690	1208	68	45	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和6年度より会場での講演のみの実施となったため、目標値を 大きく下回る結果となった。						

施策3 救急医療体制の充実

【評価】は4段階評価(1目標を達成、2概ね達成、3やや遅れている、4大幅に遅れている)

No	具体的な施策 または取組項目	評価	【上段】成果・目標指標 【下段】評価の分析					分析を踏まえた改善点・ 今後の取組内容等	
21	救急ワークステーションの整備による救急体制の強化 【埼玉東部消防組合運営事業】	-	指標(単位)	- ()					今後も継続した各種研修やドクターカーとの合同訓練、指導救命士を活用した各種訓練等を計画的に実施するとともに、住民の後遺症軽減のため医療機関と連携し、知識と技術の向上に努めます。
			年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度 (目標年)	
			目標	-	-	-	-	-	
			実績	-	-	-	-	-	
			【指標に関する決算年度の取組内容及び評価に対する分析】 令和5年11月にドクターカーの本格運用が開始されて以降、令和7年度中は25件の事案に出動した。ドクターカーと救急隊の合同訓練を年3回実施し連携強化を図るとともに、救急救命士教育の拠点として再教育研修、気管挿管実習等を行った。また、救急医療勉強会を8回開催し教育・研修体制の強化に取り組んだ。						